

自信をもって、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる児童生徒の育成							
後期課程		他者の考えや意見を理解し、自分の思いや考えを他者と伝え合う楽しさを感じる生徒 ―日常的な話題から社会的な話題について、自分の意見を堂々と伝え合うことができる―					
前期課程		英語を使ってやり取りをする楽しさ、人とつながる楽しさを感じる児童 ―自分のことや身近なことについて伸び伸びと伝え合うことができる―					
CEFR(目安)		聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	各学年のゴール(発信力)とパフォーマンス課題統一テーマ「地域創生」
ステージ				やり取り	発表		
A1-3	9年	(L 4) ① はっきりと話されれば、ある程度の長さの放送やメッセージなどについて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、日本や海外の学校生活や文化紹介等、日常的な話題について、その話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、日常的な話題から、社会的な話題(環境問題など)を聞いて、話し手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(R 4) ① 英語の商品やルールの説明など、日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 日本や海外の学校生活や文化紹介など、日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ③ 意見文や物語などのまとまりのある文章を読んで、筆者または登場人物の行動や心情の変化、全体のあらすじなどの概要を捉えることができる。 ④ 自然環境問題や平和問題などの社会で起こっている出来事に関わる話題など、社会的な事柄について、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 4) ① 過去の出来事や自分の経験などについて生徒が共通して関心を持っていることについて、簡単な語句や文を用いて即興で対話を継続・発展させることができる。 ② 自分自身や家族に関すること、自分の興味・関心の対象となることや社会生活で必要なことなどについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、聞き手が理解しやすいように相手に配慮しながら質問のやり取りを継続することができる。 ③ エネルギー問題や環境問題などの社会的話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、それらを共通の話題として、お互いの考えや感想、意見などを述べ合いながら、簡単なディスカッションやディベートができる。	(SP 4) ① スポーツ、音楽、日常の出来事など自分が関心のある事柄であれば、既習の知識や技能を生かして、即興で伝えることができる。 ② 自分の興味・関心のあること、社会生活で必要なことなど1つのテーマに沿って、聞き手に分かりやすい構成や展開を工夫しながら、まとまりのある内容で伝えることができる。 ③ 人権問題など社会で起こっている出来事や問題に関わる話題に関して聞いたり、読んだりしたことをもとに、自分なりの意見や感想を、理由や自分が学んだこと、経験したことなどの例示などとともに聞き手に伝えることができる。	(W 4) ① 趣味やスポーツ、好きな音楽や映画など自分が関心を持っていることについて、伝えたい情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら、簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② 自分自身や家族に関すること、学校生活などの日常的な話題について、電子メールやレポートなどの形式に合わせて、読み手によりよく伝わるように意識しながら、一貫性があり、まとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ 自然環境や平和などの社会的話題に関して聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の意見や感想、その理由などを、論点を明らかにしたり、順序付けを行ったりすることにより、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書いて伝えることができる。	○自分の住んでいる地域の身近な課題を発見し、課題克服に向けて自分が考えたことを伝えることができる。 ○地域の課題について、どのような考えが望ましいのか、自分であればどうするかなどの理由を説明したり、相手の意見を求めたりして、より良い解決策に向けてやり取りできる。 ○聞き手は相手の発話に並び、それに関連した質問や意見を述べたりして、互いに協力して対話を継続・発展させる。
		メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】なりきり記者会見(「記者会見を開こう」) 【2学期】Two-Minute Chat(ペアで協力して英会話をしよう！) 【3学期】●亀岡を世界に発信！(英語でCM制作)					
A1-2	8年	(L 5) ① はっきりと話されれば、短く簡単な機内放送などのアナウンスや天気予報、留守番電話などを聞いて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、身近な事柄についてのスピーチやニュース、コマーシャルなどを聞いて、話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、日常的な話題から社会的な話題(ユニバーサルデザインなど)の説明や会話、やり取りを聞いて、話し手が最も伝えたいことは何であるかを判断して聞き取ることができる。	(R 5) ① 電子メールやウェブサイトなどの日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 簡単な英語で書かれた本やレポート、体験談などの日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ③ 時系列で書かれた短い物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大まかな内容を捉えることができる。 ④ 日常的な話題から、社会的な話題(ユニバーサルデザインなど)の説明や本など、簡単な英語で書かれた原稿や記事を読んで、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 5) ① 自分の予定、好きなことや得意なこと、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で対話を継続・発展させることができる。 ② 学級で人気のあるもの、町のおすすめの場所など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをあらかじめ整理した上で、メモを見ながら簡単な話し合いをすることができる。	(SP 5) ① テレビ番組、ウェブサイト、映画、将来の夢など自分が関心のある事柄であれば、既習の知識や技能を生かして、メモやキーワードを頼りにして即興で伝えることができる。 ② 興味のあること、体験したことなど日常的な話題について調査をしたり、レポートにまとめたりして事実や自分の考え、気持ちなどを整理した上でまとまりのある内容で伝えることができる。 ③ ユニバーサルデザインや世界遺産などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	(W 5) ① 自分の予定や経験、思い出、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② おすすめのものや友達へのアドバイスなど、学校生活や家庭生活に関する日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、手紙、電子メール、レポートなどの形式に合わせて、事実を伝えたり、出来事を描写したりして、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ ユニバーサルデザインや世界遺産などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、提案したいことなどを、簡単な語句や文を用いて、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書いて伝えることができる。	○地域について、その魅力を十分に伝えるための工夫をし、まとまった内容でCMをつくることができる。 ○視聴者のにに分かりやすい展開や構成などを考え、相手の興味や関心を引き出した内容を伝えることができる。 ○聞き手は相手の発話に並び、それに関連した質問や意見を述べたりして、互いに協力して対話を継続・発展させる。
		メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】旅行の企画(「夢の旅行の企画」) 【2学期】あこがれの人の紹介(「こんな人になりたい」) 【3学期】自分の成長(「この1年で得た宝もの」)					
A1-1	7年	(L 6) ① はっきりと話されれば、電話での欠席連絡、簡単な商品説明、天気予報などの日常的な話題についてのやり取りや話を聞いて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、休日の思い出、自分の好きなことや自分の興味のある事柄など日常的な話題を聞いて、話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、短く簡単なアナウンスやインタビュー、ラジオなどを聞いて、その内容の要点を捉え、話し手が最も伝えようとしていることが何かを判断して聞き取ることができる。	(R 6) ① 必要な持ち物や、天気、学校の予定など日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 簡単な英語で書かれた紹介文や物語などを読んで、その概要を捉えることができる。 ③ 国際協力などの社会的な話題について、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 6) ① 中学校生活や自分の好きなことなど日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 ② 自分ができることやできないこと、身近な人紹介などの日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	(SP 6) ① ふだんの行動や、スポーツ、音楽、日常の出来事など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝えることができる。 ② 好きな有名人や思い出など自分の興味のある事柄について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で伝えることができる。	(W 6) ① 趣味や好き嫌いなど、自分に関する基本的な情報、自分が関心を持っていることについて、日記や短い説明などを簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② 自分自身や家族に関することなど興味関心のある日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ 世界的な問題や地域の問題など、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて、書いて伝えることができる。	○提案型のマスコットキャラクター紹介ができる。 ○マスコットキャラクターの紹介を通して、町や地域についての情報や自分の思いや考えを聞き手によりよく知ってもらうために、聞き手を巻き込みながら、その内容を伝えることができる。 ○聞き手は相手の発話に並び、それに関連した質問や意見を述べたりして、互いに協力して対話を継続・発展させることができる。
		メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】自己紹介(「あなたの知らない私」) 【2学期】他人の紹介(「この人を知っていますか」) 【3学期】自分が選んだ絵や写真の紹介(「私が選んだ1枚」)					

自信をもって、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる児童生徒の育成									
後期課程		他者の考えや意見を理解し、自分の思いや考えを他者と伝え合う楽しさを感じる生徒 ―日常的な話題から社会的な話題について、自分の意見を堂々と伝え合うことができる―							
前期課程		英語を使ってやり取りをする楽しさ、人とつながる楽しさを感じる児童 ―自分のことや身近なことについて伸び伸びと伝え合うことができる―							
CEFR(目安)	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	各学年のゴール[発信力]と パフォーマンス課題統一テーマ 「地域創生」			
ステージ			やり取り	発表					
Pre-A1 high 6年生	(L 7) ① ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄(自己紹介や宝物紹介など)について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 ② ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(世界の国々や学校生活など)について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ③ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(小学校の思い出や中学校生活、将来のことなど)について、短い話の概要を捉えることができる。	(R 7) ① 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味(国紹介、生き物のくらしについてのポスターなどを読んで)が分かる。 ② 相手に伝えるなどの目的をもって、自分のことや身近で簡単な事柄(夏休みの思い出や小学校の思い出、夢紹介など)について、示された例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読むことができる。	(SI 7) ① 日常生活に関する身近で簡単な事柄(学校生活や、家での生活など)について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 ② 自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(好き嫌いや、趣味、行きたい国など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	(SP 7) ① 日常生活に関する身近で簡単な事柄(食生活、栄養、食品の産地など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。 ② 自分のこと(夏休みの思い出や学校生活の思い出、夢など)について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えることができる。 ③ 身近で簡単な事柄(給食の紹介や地域紹介など)について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。	(W 7) ① 相手に伝える(自分の誕生日やおすすめの国紹介など)などの目的をもって、語と語の区切りに注意し、語順を意識しながら、示された例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 ② 相手に伝えるなどの目的をもって、自分のことや身近で簡単な事柄(思い出紹介や夢宣言など)について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書いて伝えることができる。	○相手の要望を引き出ししながら、町紹介ができる。 ○相手の要望や依頼に対して、その場で判断して伝えることができる。 ○聞き手は、分からなかったことに対して反応したり、相手が言ったことを繰り返したり、質問したりするなどして、やり取りを継続することができる。			
	小6年	メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】My Treasure(これが私の宝物！) 【2学期】我が家のとっておきごはん！ 【3学期】My Best Memory					○地域の食材を使ったとっておきレシピをALTに紹介しよう。		
	Pre-A1 high 5年生	(L 8) ① ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄(誕生日や好きな季節など)について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 ② ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(他者紹介、行きたい国紹介や道案内など)について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ③ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(他者紹介、文化紹介など)について、短い話の概要を捉えることができる。	(R 8) ① 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。(アルファベットが読める、自分の名前の綴りを読んで伝えるなど) ② 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味(町の特徴や行きたい国の有名な食べ物などポスターに書かれている内容を読んで、情報を得ることができる)が分かる。	(SI 8) ① 基本的な表現を用いて指示、依頼(注文や買い物をするなど)をしたり、それらに応じたりすることができる。 ② 日常生活に関する身近で簡単な事柄(日本の食文化、第三者紹介など)について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 ③ 自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(好き嫌いやその理由、特徴を伝えるなど)について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	(SP 8) ① 日常生活に関する身近で簡単な事柄(自分の休日の過ごし方など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。 ② 自分のことについて(趣味や得意なこと等を伝える自己紹介、なりたい職業紹介など)、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えることができる。 ③ 身近で簡単な事柄(学校生活やについて、町紹介など)伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。	(W 8) ① 文字の読み方(名称読み(a:/ei/))が発音されるのを聞いて(友達の名前の綴りやメールアドレスなど)、大文字、小文字を活字体で4線上に書くことができる。 ② アルファベットの太文字、小文字を形や高さの違いを意識して書くことができる。(行きたい国名をポスターに書く、自分の名前をローマ字で書くなど) ③ 相手に伝える(時間割を伝える、自分の町を紹介するなど)などの目的をもって、示された例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	○相手に伝わるように工夫しながら、町紹介ができる。 ○自分の住んでいる地域のおすすめ(建物、特産物など)をポスターやパンフレットを使って伝えることができる。 ○聞き手に分かりやすく伝えるように伝える順番を決めたり、内容を選んだりすることができる。 ○聞き手は、分からなかったことに対して反応したり、相手が言ったことを繰り返したり、質問したりするなどして、やり取りを継続することができる。		
小5年		メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】夢の時間割紹介 【2学期】京都の魅力を紹介しよう 【3学期】My Hero					○自分の町の有名なスポットを紹介しよう。		
Pre-A1 low 4年生		(L 9) ① ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、自分のことや身の回りの物(好きな遊びや好きな曜日など)を表す簡単な語句を聞き取ろうとしている。 ② ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、身近で簡単な事柄(天気、時間や曜日、持っているもの場所など)に関する基本的な表現の意味を分かろうとしている。 ③ ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字(小文字)であるかを分かろうとしている。		(SI 9) ① 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりしようとしている。 ② 自分のことや身の回りの物(好きな遊びや曜日、持っている文房具、欲しい物など)について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。 ③ サポートを受けて、自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(互いの好みや欲しいもの、お気に入りの場所など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしようとしている。	(SP 9) ① 身の回りの物(好きな曜日やおすすめの文房具、お気に入りの場所など)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。 ② 自分のこと(自分の好き嫌いや欲しい物、一日の生活など)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。 ③ 日常生活に関する身近で簡単な事柄(時刻や曜日、場所など)について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。		○イラストや写真などを見せながら、聞き手に分かりやすく伝ようとしている。 ○相手に簡単な質問をしたり、お互いの気持ちを伝え合ったりしようとしている。 ○話し手と聞き手がお互いに挨拶をしたり、うなずくなどの反応を返したりして、お互いの考えや気持ちを受けとめる態度を表わそうとしている。		
	小4年	メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】自己紹介(あいさつ、好きな物など) 【2学期】ほしいものを伝えよう 【3学期】お気に入りの場所を紹介しよう					○学校のお気に入りの場所を紹介しよう。		
	Pre-A1 low 3年生	(L 9) ① ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、自分のことや身の回りの物(自分の好きな色、スポーツや食べ物、数字など)を表す簡単な語句を聞き取ろうとしている。 ② ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現(好き嫌い)をたずねる、数をたずねるなどの意味を分かろうとしている。 ③ ゆっくりはっきり繰り返し話された際に、文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字(大文字)であるかを分かろうとしている。		(SI 9) ① 基本的な表現を用いて挨拶、感謝をしたり、それらに応じたりしようとしている。 ② 自分のことや身の回りの物(好きな色や食べ物、欲しい物など)について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。 ③ サポートを受けて、自分や相手のことや身の回りの物に関する事柄(互いの好みや欲しい物など)について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしようとしている。	(SP 9) ① 身の回りの物(物の数や形状、好きなアルファベットや友だちに贈るカードなどの作品)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。 ② 自分のこと(好き嫌いや欲しい物など)について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。		○イラストや写真などを見せながら、聞き手に分かりやすく伝ようとしている。 ○相手に簡単な質問をしたり、お互いの気持ちを伝え合ったりしようとしている。 ○話し手と聞き手がお互いに挨拶をしたり、うなずくなどの反応を返したりして、お互いの考えや気持ちを受けとめる態度を表わそうとしている。		
小3年		メインとなるパフォーマンス課題 【1学期】自分のことを伝えよう 【2学期】何が好きかインタビューをしよう 【3学期】「クイズ」をしよう					○町の特産物や有名なもののクイズをしよう。		